

## 平成 30 年 2 月総務企画委員会 議事概要

H30. 3. 12 作成

日 時：平成 30 年 2 月 20 日（火） 18：15～19：50

会 場：建築士会会議室

出 席：

（業務執行理事兼委員長）芝 京子 （副委員長）山成 芳直

（委 員）伊藤 誠一、長田 喜樹、沼田 有二、村島 正章、八重野みどり

オブザーバー：須藤専務理事

### < 確 認 事 項 >

#### 1 前回(2/20)議事録の確認【資料 1】

- ・異議なく了承

### < 協 議 事 項 >

#### 1 平成 30 年度予算案（重点事業及び各委員会）について【資料 2】

- ・専務理事より、重点事業及び各委員会の予算案を説明。なお、29 年度から取り組みを開始した資格既取得者に対する「お試し会員」については、湘南支部で 3 名の実績をあげたこと、既存住宅インスペクション業務に係る高度な研修については、東京士会が実施中の「スキルアップセミナー」の講習内容をビデオで入手し(千葉士会がビデオ作製)、活用する予定であることを口頭補足。

(委員)・重点事業の「建築士受験者等対策費」には、昨年度まで青年委員会予算で計上していた施設見学会やセミナー・交付式の主な費用等を盛り込んだとのことだが、30 年度の青年委員会予算では必要最低限の雑費しか計上していない。懇親会費や会場借上費は含んでいないので、予算案の額で足りるか不安。

(専務)・精査して必要があれば上乘せ計上する。

(委員長)・「会員増強支部支援交付金」は前回理事会で増強担当副会長から提案されたアイデアの予算化と思うが、仮に会員増の成果が上げられなかったとしても返還を求めないのはやむを得ないだろう。ただし報告義務は負ってもらった方がよい。

(専務)・交付金が真に効果をあげられるか不明のため、とりあえず平成 30 年度予算に限って計上するスタンス。

(副委員長)・実績を見定めてから、平成 31 年度以降も継続するか議論すべきだろう。

(委員)・現在の支部費をやりくりして「お試し会員」のフォローを行っているが、正直難しさも感じている。支部の一般会員の方々への働きかけですら、十分に行えていないのが現状。

(専務)・支部の活動原資を確保する方法として、定期講習の支部別開催を可能とした。DVD を使った講習だが、それなりに開催手間はかかるものの、近場で受講できるといったメリットを感じてもらえれば集客も可能ではないか。さっそく県央支部で取り組んでいた

だけるようだが、他支部でも活用を期待。

(委員)・委員会予算の総額は前年度より微増であり、大きな問題はないと思うが、技術支援委員会建築環境部会が平成 31 年度に実施する「感境建築コンクール」の準備活動を 30 年度計画に記載しているのが気になる。コンクールとなれば部会ではなく士会の名前で公募することになり半端なものではない。士会全体で応援できるよう詰めが必要。

(専務)・コンクールの内容について照会しておきたい。

(副委員長)・コンクールを主催するとなれば、そのテーマに関して士会が保有している技術力・見識も問われることになる。対外的にも高い評価を得ているのは木造塾の活動。建築環境に関しては、部会メンバーは熱心かつ高い知見を持つとしても、士会会員一般の技術水準が、他会を大きく上回っているとはいえないのが現状ではないか。

(専務)・技術支援委員会のそもそものあり方ー会員中のスペシャリストが、士会内講習等を通じて一般会員のスキルアップを実現ーに見合った体制や運営になっているかも、省みる必要があるだろう。

## 2 2/25 合格者セミナー・交付式について【資料 3】

・委員からスケジュールや受付体制の計画案を説明。青年委員会の受付要員もかなり確保できているので、総務企画委員会の応援は 2～3 名で何とかなるのではないかと補足。

(委員長)・私は所用で午後からの応援になるが、副委員長のほか 1 委員が午前中から参加とのことなので、よろしく願います。

(副委員長)・懇親会への支部役員等の参加状況はどうなっているか。

(委員)・現時点では川崎支部のみ判明。横須賀支部は山田さんのみの模様。

(専務)・セミナー・交付式・懇親会の仕切りの主体が必ずしも明確でないことも、支部からの参加が低調となる一因かもしれない。

(委員)・今年度は、まだ「青年委員会」主導色が残ったが、次年度に向けては整理が必要と感じている。

## <報告事項>

### 1 第 361 回理事会の結果について

・専務理事から 1/29 理事会の概要を報告。

### 2 その他

・特になし

## <その他>

次回以降の委員会等について

平成 30 年 2 月 25 日(日) 合格者向けセミナー・交付式 11:30～

平成 30 年 3 月 20 日(火) 3 月総務企画委員会 18:00～